



2026年1月9日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ 一 エ ヌ ア イ グ ル 一 プ
代 表 者 名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役執行役副社長COO兼CFO 松井 亮介
(TEL. 03-6214-3600)

株式会社ZOO LABOの株式取得（連結子会社化）完了に関するお知らせ

株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）は、歯科技工物の作製およびCAD/CAM等を活用した歯科技工事業を展開する株式会社 ZOO LABO（本社：神奈川県川崎市、代表取締役：通地 慶樹）の株式の取得に関する株式譲渡契約を締結し、2025年12月29日付で子会社化しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は適時開示基準に該当しない任意開示です。

記

1. 株式取得の背景および理由

当社は2001年の創業以来、日本、中国、米国、オーストラリアにおいて、製薬・創薬・メドテックの三事業を展開し、グループ全体で事業基盤を拡大してまいりました。今後、持続的な成長を実現し、当社グループが目指すグローバル中堅製薬会社としての地位を確立するためには、日本においても本社機能にとどまらず、事業活動を通じてグループを主導する基盤を構築していくことが重要であると考えております。

このような方針のもと、日本国内における事業の確立と拡大を図ることを目的として、同社の株式を取得いたしました。

ZOO LABO社は、歯科医療において不可欠な歯科技工物の作製を担い、高品質な技工物を歯科医院に提供しているほか、CAD/CAM等を活用した歯科技工のデジタル化を積極的に推進しており、今後も高い生産性、事業拡大が期待される企業です。

当社のメドテック事業を牽引する Berkeley Advanced Biomaterials (BAB) 社が製造する骨材料は、既に歯科医療分野においても使用実績があります。今後、メドテック事業における知見を活かし、歯科領域のデジタル化を加速させることで、グループシナジーの最大化を図り、事業基盤の構築を進めてまいります。また、ZOO LABO社がこれまで培ってきた技術と実績を最大限に尊重し、両社のリソースを融合させることで、従業員、顧客、そして株主の皆様を含む全てのステークホルダーへの価値創造を目指します。

2. 株式取得の方法

当該株式の譲渡代金は、2025年12月29日に金銭にて支払いを行い、当該金銭は2025年7月に実施した海外公募増資により調達した資金にて充当いたしました。

3. 子会社となる会社（株式会社 ZOO LABO）の概要

(1) 名 称	株式会社 ZOO LABO		
(2) 所 在 地	神奈川県川崎市多摩区東生田 1 丁目 27 番 2 号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 通地 慶樹		
(4) 事 業 内 容	歯科技工業		
(5) 資 本 金	85,750,000 円		
(6) 設 立 年 月 日	1989年9月1日		
(7) 当社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
(8) 当該会社の最近3年間の売上高			
	決算期	2022年12月期	2023年12月期
売 上 高		1,384 百万円	1,578 百万円
			2024年12月期
			1,723 百万円

4. 今後の見通し

本件による2025年12月期の当社連結業績に与える影響は軽微であり、当該企業の業績は2026年12月期以降の当社連結業績に反映される予定です。

本件は中長期的な業績向上に資するものと考えております。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上